

あかしん

わが町、わが店、この道一筋。出逢いとコミュニケーション あかい新聞店ホームページ <http://www.akai-shinbunten.net> <発行所>あかい新聞店 武豊店/知多郡武豊町字金下37番地 ☎<0569>72-0356 常滑店/常滑市市場町4丁目167番地 ☎<0569>35-2861

企画・制作：株式会社 新聞ビル

クロスメディアを総合力でプロデュースする

PTC GROUP

半田中央印刷株式会社

〒475-0032 愛知県半田市潮干町1番地の21
TEL 0569-29-2525 (代) FAX 0569-29-4500
<http://www.handa-cp.co.jp>

五感を取り戻した節電生活
アフロヘアで一躍有名になった元朝日新聞記者の稲垣えみ子さん。
1965年、愛知県生まれ。一橋大学社会学部卒業後、朝日新聞社に入社し、大阪本社社会部、週刊朝日編集部などを経て論説委員、編集委員を務め、今年1月退社した。東日本大震災をきっかけに始めた自らの節電生活のコラム記事が大きな反響を呼んだ。
家で電気を使うのは、電灯とパソコンとラジオ。あとは携帯電話の充電くらい。電気代が月に二〇〇円とすこい。
よくそこまで思い切った家電製品を捨てられたものだと、ため息まじりに聞くと、「すべて必要だと思ひ込んでいたが、なくしてみると、かえって家事の時間が短縮できたり、面倒くささがなくなったり、部屋がすっきりしたり、いいことばかりでした」と明快な答えが返ってきた。
最初に捨てた家電製品は、掃除機。そうしたら掃除が好きになったそう。私には掃除が嫌いなんじゃなくて、掃除機が嫌いだったんですね。あの不快な音、からまるコード、出し入れの面倒くささが嫌だったんです。箒ならサッとすぐ

世の中は、無限の親切に満ちている
〜稲垣えみ子さん〜
て、蒸し器で蒸したらご飯がふっくらしてとてもおいしい。電子レンジを使ってきた数十年が、すぐく損をしてきたように感じた。
「何もない時代の人の知恵はすごいです。この高温多湿の国で、腐らない味噌や醤油などを作ったりと、長い年月をかけて培い、積み上げてきた知恵や文化をこの数十年の間で投げ捨てようとしている感じがします」
「家電を捨てると、自分の暮らしのサイズが見えてきます。例えば、冷蔵庫があると買いだめができるので、自分が一日に食べる量や何が必要なのかわからなくなる。冷蔵庫がなければ、その日に食べるものしか買わないので、この程度の食べ物で生きていけるとわかります。自分の身の丈がたいしたことはないといわれれば、欲もなくなります」



撮影・鶴崎燃

村上信夫

掃除できます。部屋にぶら下げておいてもかわいんですよ」
電子レンジも、冷凍ご飯の温めと豆腐の水切りくらいにしか使っていないかったことに気づいて

稲垣さんは節電を楽しんでいる。便利なものをやめたことで、自己能力を開発している感覚がある。冷暖房をやめたら、夏の風の涼しさや冬の日差しの温もりを感じるようになった。昔の人も、夏は簾や打ち水をしたり、冬は火鉢で火の温もりを感じたり、五感を大切にしていた。

■村上信夫プロフィール

2001年から11年に渡り、『ラジオビタミン』や『鎌田實いのちの対話』など、NHKラジオの「声」として活躍。
現在は、全国を回り「嬉しい言葉の種まき」をしながら、文化放送「日曜はがんばらない」(毎週日曜10:00～)、月刊『清流』連載対談～ときめきトークなどで、新たな境地を開いている。各地で『ことば磨き塾』主宰。
1953年、京都生まれ。
元NHKエグゼクティブアナウンサー。これまで、『おはよう日本』『ニュース7』『育児カレンダー』などを担当。
著書に『嬉しいことばの種まき』『ことばのビタミン』(近代文藝社)『ラジオが好き!』(海竜社)など。趣味、将棋(二段)。
<http://murakaminobuo.com>

大看板を降ろして見えてきたもの

朝日新聞社という大看板をなくしたことの不安も全くないと言い切る。

「看板というより、会社の中では評価されたいとか、役に立ちたいとかいう気持ちは強かったですが、大阪から高松支局に行ってから少し変わった。有り体にいえば、地方に飛ばされたわけですね。でも獲得していくことばかりを目指していると、年をとったときにみじめな気持ちになるなと思って、その頃からギアチェンジをしました」

サラリーマンには理不尽な人事もある。そこで、文句ばかりいうか、そこを乗り越えるかが分かれ道。

買いたいものや欲しいものがない地方都市で、お金を使わずに楽しめる山歩きが好きになった。お金がなくてもハッピーになれる生き方ができるようになって、お金と自分の価値観が切り離されたとき、会社に何かを求めることはなくなつた。「会社の評価のためじゃなく、やるべきことをやる」と。

人と繋がるために生きていきたいと思うようになった。

「本来、仕事とは人を喜ばせる行為で、創造的で心躍る行為です。人を喜ばせるために真剣になるから仕事は面白いんです」

「記者は名刺一枚で誰にでも会えると思ってきましたが、むしろ逆。新聞記者の看板を背負っていたら会えなかったという人に、たくさん会えました。近所や



俳画／イネ・セイミ



好評
発売中

■イネ・セイミプロフィール

フルート奏者として活躍中。
俳画家。
絵画を幼少より日展画家の(故)川村行雄氏に師事。
俳画を華道彩生会家元(故)村松一平氏に師事。
俳画の描法をもとに、少女、猫等を独自のやさしいタッチで描いている。個展多数。



俳画教室開講中

ところ 常滑屋
とき 俳画教室月二回 午後一時三十分～三時三十分
会費 一回 二二五〇円(三ヶ月分前納制)
問合せ ☎〇五六九(三三)〇四七〇

インディアンフルート教室開講しています

誰でも簡単に音が出せる楽器です。
あなたも今日からインディアンフルート教室。
受講生募集!!

会場 マツイン楽器店
ミュージックガーデン武豊
時間 隔週木曜日(月2回)
10:00～11:00
形態 グループ
会費 1ヶ月8,802円(入会金5,400円)
詳しくはマツイン楽器店本社 教室係まで
フリーダイヤル:0120-37-5576

講師 イネ・セイミ
(日本インディアンフルートサークル協会ディレクター)
ネイティブアメリカンのスピリットが感じられるインディアンフルート。その音色はやさしく心に響きます。
1レッスン:30分4,000円 会場:半田市潮干町1
申込み 0569-89-7127
お問合せ ine.seimi.jp@gmail.com

選科科目の説明の時でした。希望調査書に、私は、第一希望として「美術」、第二希望として「書道」と記入して提出しておきました。しかし、「音楽」を希望する者が少なくて、何人かが音楽に変わらせられることになりました。

教務主任が激怒しました。「お前は、それでも天下の刈高生か！なんだ、その返事の仕方は！なんだ、その起立の仕方は！」

校則の厳しい学校でした。映画を観ることも厳しく禁じられていました。映画監督になることを夢見ていた私は、刈谷市内



発音を身につけようと一生懸命努力しました。

高校時代、英語の学力だけはありましたが、その他の教科は劣等そのものでした。

◎浪人時代

この小説をまだ読んだことのない人は幸いです。これから、この途方もなく魅力的な作品を味わうことができるからです。

一度読んだことのある人は、是非、もう一度読

んで下さい。ドストエフスキの小説は、筋よりも、細部に面白さが隠されているからです。前に読んだ時には気が付かなかったが、こんなに素晴らしい部分に満ちた小説

殺人を犯した貧しい大学生のラスコーリニコフが、純真な娼婦、ソーニヤのキリスト教的愛と献身によつて新生する物語です。

いつ読んでも、その箇所に来ると、必ず泣いて

しまう場面があります。
物語全体からすれば、少しも重要な所ではありませんが、私は、その不幸な少女の悲しみを思い、胸がいっぱいになり、側に人がいなければ、声を

「きみは、ソーニヤ姉さんが好き？」

「だれよりも一番好き！」と、なにか特に力を込めて、ポーリユニカは言った。(中略)

「ぼくのことにも好きに

「なつてくれる？」

その返事の代わりに、彼は、自分の方へ近づかれた少女の顔と、彼に接吻しようとする無邪気に差し出された、ふつくらとした唇を見た。

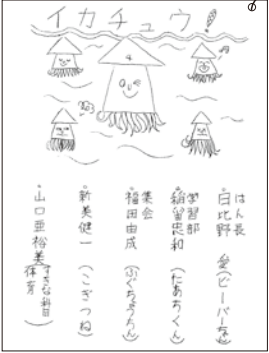


Portrait of Professor Tetsuo Kato, a middle-aged man with glasses, wearing a suit and tie, smiling.

1939年 碧南市に生まれる。

京都大学文学部卒業。翻訳業を経て、小学校教師になるために愛知教育大学に入学。25年間、西尾市の小中学校に勤務。定年退職後、名古屋大学教育学部の大学院で学ぶ。

△趣味▽読書と競馬

[illegible]

この文集を作るにあたって「1年間の思い出」「四年生になる気持ち」「詩」などを書くように、一人1ページを割り当てました。その中でも書くテーマを話し合った班もあり、班の特徴や班員の個性が出ています。

旬のきのこを使って、ボリュームもあり、やわらかな
ハンバーグを作ってみましょう♪

- 1 フライパンを熱て、**A**を入れ**B**を入れ炒める。
しんなりしたら火を止めて、パッドなどに移し冷ます。
- 2 ボールに**C**を加え入れ、よくねばりが出るまでよく混ぜる。
- 3 **2**に**1**を入れ、さらによく練り混ぜる。
- 4 **3**を空気を抜くように型型にする。
- 5 フライパンをよく熱して**D**を入れ**A**を並べる。
こげ色が付き焼き色が付いたら、ひっくり返して焼き付け、両面焼き色を付け、旨味を閉じ込める。
- 6 弱中〜中火にして、**E**を加え入れ蓋をして、蒸し焼きにする。
ハンバーグの中心に竹串を刺して、透明の澄んだ汁が出てきたら、火が通っている。さらにソースにとろみが出てきたら、OK。
- 7 皿に盛り付けて、完成。

いべんと

33回文協映画祭「ボクは坊さん。」
二十二日(土) 一回目 開場 午後二時
半 上映 同二時(同三時四十分)

▼全国高校バスケットボール選抜優勝
二十三日(日)

▼常滑市民文化会館

◆神保裕二「マン・オン・ケーストラ コンサート2016」・二日(同) 開場 午後五時 開演 同五時半(七時半)

▼場料 一般 四時半 四歳以上高校生以下千円 当日券は五百円・プラス問合せ 常滑市市民文化会館

▼生まがけ活動発表会・五日(休) 午前九時十分 開演 同九時四十分(午後四時) 入場無料 問合せ 常滑市社会福祉協議会 ☎4310600(山)

▼第10回となつと子と世界の子どもを結ぶ 文化交流の夕べ・十三日(休) 開場 午後五時半 開演 同六時(同八時) 入場無料 問合せ 常滑市内児童生徒国際交流推進協議会(TSIE) ☎09013445413628(福田)

▼文化の日記念文化振興事業・近代大正琴 キーボード・琴会の集い・十六日(同) 開場 正午 開演 午後0時半(同四時) 入場料 無料 問合せ キーボード・琴枝会 ☎05216015231

▼文化の日記念文化振興事業」第一

二回目 開場 同五時半 上映 同六時(同七時四十分) 入場無料 問合せ 常滑市文化協会事務局 ☎3512920

▼文化の日記念文化振興事業 邦楽のついで・三十日(同) 開場 午前十一時半 開演正午(午後四時) 入場料 半 問合せ 常滑市文化協会事務局 ☎3512920

▼常滑市立図書館

中日写真協会常滑支部展(写真) 六日(休)・十六日(同)

▼青松会日本画展(日本画)・十八日(休)・二十八日(金)

▼青墨会展 水墨画・二十九日(休)・十月九日(休)

◎とごなめ陶の森資料館

▼企画展 重要文化財白濁染図展 二十九日(休)・十一月六日(同)

▼堀口捨己展・一日(休)・三十日(同)

▼常滑市体育館

▼常滑市民バドミントン大会団体戦・二日(同)

▼市民スポーツフェス・九日(同)

▼秋葉市卓球大会・十六日(同)

▼常滑市卓球3人バスケットボール

大倉重幸選会・二千九百(出)
 ●常滑市中央公民館
 ◎生涯学習スポーツ課協賛公開講座
 『篆刻体験』講座・十五日(出)
 午前九時半～正午 内容 篆刻を字
 入れかた彫りまで、初心者の方を
 に合わせて学ぶまで。(二本制作を
 目標) 講師 岩本祥龍さん(長楽印会
 講師) 場所 中央公民館 美術工作
 (二階) 定員 五十人程度(抽選) ※
 落選者の連絡もます。連絡の目途
 合は時間内にお越しください。
 参加費 五百円(材料費当日入金)
 持ち物 筆記用具(あれば2B鉛筆
 ※道具は貸出) 申込み期限
 八日(出) 申込先 問合せ 生涯学
 習スポーツ課 中央公民館 公35-
 6311(申込みのみ)

◎青海公民館
 ●生涯学習スクール①型製めでかん
 たんオリジナルシャツをつくらう
 二十八日(金) 午前九時半～同一時
 半 内容 型紙を使ったシャツを板
 木技法(模様の入った)を作りま

新シリーズ ヒューマンライフ

『新・現代家庭考』 就職

— 自分ドラマつくろう — (66) 岡田 清治

姪の就職2

二人のロボット談議は続いた。

「もしかして人間とほぼ同じようなロボットが軽自動車並の価格で手に入るようになったら、若い人は結婚なんか考えないようになるのでは…」

「若い人もそうだろうな。いまでも老人はロボットに癒されると喜んでいそうだ。息子や娘に嫌な顔されて同居することに耐えられないが、ロボットとなら楽しく会話ができると思うのだな」

「老後や介護の問題は本当に深刻になっていますね」

「団塊の世代が70歳代に入ってくると、年金や介護の財政がもつのかどうか、いつか破綻するようなことがあれば、大混乱に陥りますね」

「だいたいいま、就職率が上がっているのは生産人口から団塊の世代が抜けたことから起きている」

「そうですか。だったらこれからはあまり期待できないことになりませんか」

「徐々に充足されてくると、そうなるし、業種によっては若い人に避けられる傾向が強まるね」

「介護士や保育士が不足していると言いますが、どうなりますか」

「両方ともかなりきつい労働だと思う。とくに介護は病院へ入る前、つまり人生の最後の段階で世話する仕事だから、よほど精神的に強い気持ちをもっていないと長続きしないと思う。一方、保育士は未来に向かう幼児の世話だからやりがいがあると思うのだが、それにしては賃金が安過ぎる。せめて公立の幼稚園、小学校並にすれば充足されると思うね」

「こうした介護とか、保育の分野にロボットは入ってくるのですか」

「コストとの見合いだと思うが、介護の現場にはぼろぼろ導入されているようだ。とくに入浴など重労働の仕事を代替することは進むと思われる。また入所者の監視や管理、記録なども人工知能がやるようになれば、介護士の仕事もかなり軽減される」

「そうですね。ただ保育士の仕事をロボットが代替することは難しいでしょうね」

「雑談や井戸端会議にロボットが入れないのと同様、保育士の補助的な仕事に使って仕事の効率を上げることができても、取って代わることは当分、ないだろうな」

「人手不足だからといっても、そう簡単にロボットに取って代わることはないわけですね」

「インターネットが発達して音楽ソフトにCDなどはかなり取られたと思うが、書籍や新聞などはアナログ商品としてそう簡単になくならない。つまりデリバーステムが行き届いているからこの便利さが消滅しない限り残っていくように思う」

「でも規模の小さい街の本屋さん店は店じまいしているところも目立ちますね」

「それもあるが、若い人の活字離れの方が心配だね。新聞を読まない人は増えているから、この点が心配だね」

「活字離れと言いますが、インターネットやスマホ

を自由に操っているのですから、活字は頻繁に使っているでしょう」

「そろそろだ。ところで二〇二〇年の東京オリンピックに向けていろんなロボットが登場してくる。とくに通訳、それも日本語、英語、中国語でテストが行われており、さらにタイ語、ベトナム語も追加する計画だという」



写真：野に咲く彼岸花(著者撮影)

※この物語に対する読者の方々のコメント、体験談を左記のFAXかメールでお寄せください。
今回は「就職」「日本のゆくえ」「結婚」「夫婦」「インド」「愛知県」についてです。物語が進行する中で織り込むことを試み、一緒に考えます。
FAX：0569-34-7971
メール：takamitsu@akai-shinbun.net



■プロフィール

著者：岡田清治おかだせいじ

一九四二年生まれ ジャーナリスト
(編集プロダクションNEXT108代表
著書に『高野山開創千二百年 いっぱいさん行状記』『心の遺言』あな
たは社員の全能力を引き出せます
か！『リヨンで見た虹』など多数

「いまでも外国人が一人でスマホ片手に旅している人を見かけますが、日本人でも迷いそうなところに出向いているのを見ますと、感心させられますね」

「おそろく二〇一五年はロボット元年になるだろう」

「高齢社会とロボット社会が融合していきますね」

「若者が少なくなるのと違うかも」

「これからの時代、どう変わるのかわかりませんね」

「いま、世界中を見渡しても平穏な見通しで国家を運営している国が、とくに先進国や発展途上国でどれだけあるのかと思う。だいたい夜もふけてきたので寝ようか。この雑誌に載っていたコラムにロボットのことが書いてあるので、読んでおいたら」

「もう、こんな時間ですの」

「二人は歯を磨き、洗顔して寝床についた。」

「真三は布団に身を沈めながら、ロボット社会を空想した。

「親父、元気にしているか」

「イギリスにいる息子が、真三の家にいるロボット・ベリーと会話するのが日課になっている。インターネットを通じてその日の親父の様子を聞くのである。健康については正常です」とロボット・ベリーが答えている。

「ロボットに装着されたセンサーで真三と、るり子の体温、呼吸、脈拍、血圧など基本データを記録しているので、息子の問いに答えられるのである。もし異常があれば、かかりつけの医師に電話して診察を受けることができる。入院の必要があれば消防局に連絡して救急病院に搬送してもらえる。」

「日ごろロボットと両親が会話している内容もすべて記録しているので、真三がいま何を考えているかもロンドンの地についてわかる。だから帰省した時にはスムーズに話が通じるのである。」

「ロボットが軽自動車以下の値段になれば、番犬の代わりにロボットを家の外に置いて侵入者の監視をして、危険を感じたら近くの交番所に連絡するようにすれば、セキュリティ機能も高まる。」

「食事だって「食べたいもの」をロボットに言えば、ロボットは宅配してもらえろ店に連絡して運んでくれる。ロボットがある分野で人間を超える、あるいはすでに超えている。しかし人間に取って代わることはないという意見も少なくない。弁護士の仕事を考えても、これまでの判例、法律は人間以上に記憶していて、対策は考えられても実際の裁判で、微妙な判断ができるのか、疑問だというのである。人工知能に頼ることは多くなっても、実際の運営でどこまで対応できるのか。井戸端会議にロボットが入れないのと同じで、ビッグデータへのアクセスでは処理できないことはいっぱいある。」

「つまりロボットとの共存が進み、人間はより高度な教育を求められ、創造的な分野で力を発揮するに違いない。ただ、いま見ている社会の風景は劇的に変わっているだろうと想像できる。真三が生きている間にはそうならないだろうが…」

「そんなことを空想しながらうとうとしかけていると、るり子が声をかけてきた。」

「ああ、忘れていましたが、前島さん、前島保さんから電話がありましたよ。メモしておきましたので、明日にでも電話してください」

「前島？、ITコンサルの前島さんだろうな」

「ご存じの方ですの」

「前に栄の割烹店で会った人で、IT関係のコンサルをしている人だよ。なかなかの見識のある方で、いっぺんに意気投合したんだ」

「そうですか。裕美さんと会った後、遅くなった日のことでしょうか」

「そうそう。近く裕美さんと舞さんの見送りで空港で会うことにしているので、その帰りに割烹店で会うかな」

「いずれにしても、相手の都合もあるでしょうから電話してください」

「わかった」

「真三は裕美と会った後、前島と会うことにしようと思いの思いを巡らしながら眠りについた。」

翌朝、いつものように目を覚まし起きたらベッドの上で腹筋運動、腕立て伏せ二〇回を習慣としていた。その後、洗顔して朝刊に目を通す。六時半からはじまるラジオ体操の音楽が流れると、デッキに出て第一、第二の体操をはじめた。これはかれこれ十数年毎日欠かさことなく続けている。

あとは家の近くを約二キロほど歩き、いつまでも好奇心を持つように心がけ、講演会、映画などに積極的に出かけるようにしている。それと友人や知人から誘いがあれば、可能な限りでかけるようにしている。

「高齢化した人間が誰とも話さないで過ごすことは一番、いけない。老けさせることになる。女性が集団でわいわい話している風景を見ると、彼女たちは本能的に元気になる術を身につけていると真三は思っている。先日一人でも外食していると、隣に座った初老の紳士が声をかけてきた。」

「女房に捨てられましたんや」

「それは大変ですね」

「脳梗塞で倒れたら、世話するのが嫌だと言って出ていきよりました」

「ほんとうですか」

「五十歳の時で、もう二十八年になります。それで女房の妹が夫を亡くしたので同居してくれています。もちろん毎月、おカネを払っていますが、女房以上に口うるさいのです。だから今日もこうして逃げたのです」

「そうですね」

「ともかく人間ひとりになっても人と話し、それができない時は歌を歌ったり、大声を出して体に元気な空気を吹き込むことをしなければ、認知症に襲われるのではないか。」

「ロボットと友だちになる日も近いのではと夢見ている。」

ここも栗
あそこにも栗
拾う栗



九月から絵手紙を始め、今日で十三枚目です。手紙は一封一紙で自分の気持ちを伝えるのが本来ですが、私自身の励みにも思い、原画をコピーして初め十人で現在は二十人のオには差上げています。私の勝手な絵手紙投函の、ここ無れを必ず許してください。添書きに俳句ニ句作りました。ここも栗、あそこにも栗、拾う栗。栗拾う触る痛し陸の海栗。どうなの句が絵に合いますか。

継続は力、どんどん頂戴したいものです。
ポストに無い日は淋しい気がします。
我家に栗の木が二本植えてあり毎年沢山実をつけます。
今年も三度ご飯に炊き込みました。
毬から出してくれるのは夫ですが
毬を草叢に放っておくので度々痛いめに合います。
御画の毬も立派で痛そう。実は艶やかで美味しそう。
かくて「拾う栗」の句も「触って痛し」の句も実感ですね。
よくわかります◎です。
秋も深まって参りました。

絵手紙集



絵文 縦山善久

返文 小林玲子

縦山善久

昭和十一年碧南市で生まれる。
丸栄陶業株式会社代表取締役。
碧南商工会議所会頭。
愛知県陶器瓦工業組合理事長。
全国陶器瓦工業組合連合会理事長などを歴任。
平成十三年藍綬褒章受賞。
平成二十二年旭日小授章受賞。
丸栄陶業株式会社取締役会長 現在に至る。
京都造形芸術大学・通信教育部芸術学部美術科・洋画コース大学院修士課程二回生。

小林玲子

碧南市に育つ。
西尾市在住
共著「西尾の民話」
童話「サケの子ピッチ」
随筆「海辺のそよ風」
(中経コラム「閑人帳」より)
ミュージカル脚本
「みぐりちゃんのおうち」ほか
童話集
「タアタとバアバのたんけんたい」

原 穰

からの帰化植物である。
タカサゴユリは、ユリ科の多年草で、葉は細く、びっしりついている。白く美しい花も、茎の太さによって違い、私の家にも、どこから種子が飛んで来たのか今年は五本も生えたが、茎は普通で、花も一本の茎に



花の茎が二十近くもあり、茎は何本あるのかと近寄って見れば太い一本の茎にびっしりと花がついている。

店のママさんに「この花は誰かが畑で、しっかりと肥をやったものじゃ

ないの」と聞けば、「いゝえ、近くの草地で取つて来たものだそうですね」とのこと。言われた時は、「そんなことあるのかヨ」と思つていたが、幸せなことにタカサゴユリは、こゝにも、あそこにもと、草地や道路の斜面、人家の庭にも、とに角あちこちで見ることができるとして遭遇したのが、草地に多くの花をつけたタカサゴユリ。近寄つて、花の数を数えれば、その数は十八個。ワースごい。茎が太いものは、花の数も多いんだと、しみじみ。

そして、町内巡りをしてみれば、知多半島道路の壁面や道路の斜面(写真①)には、タカサゴユリの白い大きな花が美しく咲き乱れ、放置された草地や人家の庭にも、一本のみならず、二本、三本と花をつけて、暑い夏もすばらしいナと、道行く人々を、なぐさめてくれるのが、タカサゴユリかな。家の庭のタカサゴユリ、来年もヨロシクね、である

ちよっとおじやます

作陶家 榎本 哲士さん

40年間に広島で過ごした。大手ゼネコンに勤務し、提案と顧客の要求に葛藤することもあった。島根県で、とある

陶芸作家と出会い、陶芸講座を受講した。教室まで車で2時間半の道のりは、好きな陶芸に浸って粘土をこねたり、ろくろを回したりし、作陶することを考えていたら、退屈ではなかった。むしろ、この2時間半は心躍る時間だった。週末は陶



は、ほっこりする。榎本さんにとって、出合うものすべてがインスピレーションの源という。自分にひらめきを与えてくれるもの、いつも探している。人との出会いに感化されることも、しばしばという。美術館に出掛けては、陶象嵌に興味を持ってみたり。個展に出掛けて作家との出会いを楽しんでみたり。これが、次への作陶のヒントや意欲となっている。だから、出合いが作品を作っていること、話す榎本さんにとって、陶芸ができることは最高の幸せだと確信している。榎本さん

芸教室に通って、いろいろな吸収することが新鮮で刺激的だった。大好きな陶芸に携われることが楽しかった。陶芸は仕事へのパワーチャージという感じだった。退職後は碧南市で暮らすようになった。本格的に陶芸も始めた。自宅に月明窯を築窯した。退職後の生活に陶芸は、ロマンと情熱を取り戻してくれた。そして、退職後の生活をより特別なものにしてくれた。

榎本さんは花入れ、香立て、抹茶茶碗：と、何でも器用に作り上げてしまう花入れは、茶室をより一層引き立たせてくれる。フクロウの香立ては、どこからか幸せを運んで来てくれそう。抹茶茶碗の台高を見れば、榎本さんの技量がわかる。榎本さんの抹茶茶碗でいただく一服

の話を開いていると、生活の中に陶芸が浸透していて、心豊かに毎日を楽しんでいる様子が伝わってくる。その人柄を象徴するかのように、榎本さんの作品はどことなく優しさ、温かさを感じられる。

ボランティアで陶芸を教えている。生徒は30代から70代と幅が広い。世代を越えて交流できるスタイルが気に入っている。生徒の作品の中には、思い切った構図の作品やモダンな絵柄の作品が多々見られる。これも人それぞれがもう柔軟さから出てくる個性なんだあと、榎本さんは感じている。

10月14日〜30日までやまやで個展を予定している。

(赤井 伸衣)

講師 大西春伸さん(型染)

す。講師 大西春伸さん(京楽染め染色家) 場所 青海公民館(美術工芸室)(随 定員 二十名程度)抽選参加費 三百円(材料費当日集金)持ち物 自分のサイズに合った無地の長・半袖Tシャツ生地は綿100%)またはタートルネックの、新聞紙1日分、タオル汚れてもいい服装 ※シャツは新品で濃い色(白は不可の方が綺麗)に仕上がりやすい。対象 市内在住または通勤60歳以上の入 申込み期限 二十日(内落選者のみ連絡します)入 申込み 問合せ 生涯学習スポーツ課

◎知多市でも未米館

▼創作工作「メンボースの万華鏡」・一日(三十日) 午前九時午後四時半 内容 透明のビニールホスの中にビーズや水引き、ストロなどを入れてオジェクトを作り、スリミーズの万華鏡を作ります。材料費 一個 一百四十円

▼季節工作「ハロウィン」・一日(三十日) 午前九時午後四時半 内容 身近な材料を使う「ハロウィン」のぼろいパグダマントなどの変身グッズと飾りを作ります。材料費 各個一百四十円

▼「ちっちゃないるあそび」なみなみダンボールのはん(二十日)・三十日(四) 午前九時午後四時半 内容 タボールのなみなみ部分で色々な模様のはんを作りハンカチサイズの布に押しに染めます。材料費 一枚六十円

▼「いるあそび」かわいい手ぬぐいをそめよう・二十日(四)・三十日(四) 午前九時午後四時半 内容 布に模様の木型を使って染色し、かわいい手ぬぐいを作ります。材料費 一枚二百円

▼草木染め「草木の色であそぼう」・二十日(四)・二十日(四) 午前九時午後四時半 内容 媒染剤を変えて色の変化を楽しむ。材料費 枚 四百円(限定三十枚)

▼ぼくらのほうし展かぶてあそぼう・一日(四)・九日(四) 午前十時午後五時半(午後三時半) 内容 当館のスタッフが手作りにした海老の生き物恐竜草むららの虫たちなどの帽子を展示します。それらをかぶって遊びます。場所 一階展示室

▼カウインドスコープ展Ⅷ(はらの兜地球シリーズ)・八日(四)・九日(四) 午前十時午後五時半(九日は午後三時半) 内容 小さな地球が見える万華鏡の世界をのぞいて楽しめます。同時にワークショップも開催。場所 一階会議室

▼クリスマス&フリマ市出店者募集・十七日(四)・十八日(四) 午前九時午後二時 場所 屋外のイベト広場 内容 手作りの品・不要品を持ち寄りクリスマス会のフリーマーケットを開催します。出店資格 アマチュアの方。出店数七店申し込多数の場合は抽選となります。入 申込み 一日(四)・十日月・祝まで

◎ギャラリーCera
(常滑市観光・リザ)

▼神原照代陶展・十日月(祝) 午前九時午後五時半 入場 無料

▼正井渉陶展・十四日(金)・二十四日(金) 午前九時午後五時半 入場 無料

▼掛江左造陶展・二十八日(金)・十月七日(四) 午前九時午後五時半 入場 無料

◎常滑屋

▼「北の陶展・四日(火)・九日(四)・秋のサマサマ・十日月・祝」十六日(四)

作品募集
毎月十日までに葉書で
発行所へ

台風の次々できて迷走す
こゝろの鳴く声とおる夜しじま
リオの地で世界が競う熱い汗
酔美容風呂の小窓に覗きたる
台風や北の大地を呑み込めり
赤とんぼは砂場に赤い忘れ靴
大甕の里は常滑秋の草
岩肌に浪は砕けて台風来
一瞬を陶醉させて花火消ゆ
木道に沢枯梗の並び居り
秋の夜や鍵確かむる夫の留守
バスの日五輪待つ間の白寿かな
バス停に見送る客や赤トンボ
朝に夕窓辺に映る酔美容
向日葵の一樹にもうう気かな
秋茄子や甘めに作る味噌の味
仏塔に押し上げられる秋の空
大惨事生と死わける野分かな
朝顔に行つて来ますと声かけて
異国語の飛びかう京都夏の旅
真冬でも熱き戦いリオ五輪
味噌つけて胡瓜を想ひ出す
上高地の児童遊びに会い出す
鈴虫の初音途切れて湯舟まで
ましてとも終の家まで台風が
稜線を歩く下にはいなりかり
歓声と共に消えゆく大花火
腰屈み蓑を杖にする稲穂かな
大切に育てし百合や花ひらく
丹念に米を研ぎや終戦日
空蝉は天を見上げたままにおり
見慣れたる景色の中に秋の色
佗助餅かき米食べ落ち着かな
風鈴の音き誘われうれしかな
風の風行きかう人となまきねこ

▼錦秋書雅陶柴山庄

◎ギャラリーとこなめ
(常滑市陶磁藝芸館内)

▼黙阿弥寫作陶展・久田邦男・十二日(火) 午前九時～午後四時
▼錦秋書雅陶柴山庄山展・十三日(木) 二十五日(火) 午前九時～午後五時
▼常滑陶彫会展・二十七日(木)～十月二日(火) 午前九時～午後四時
◎ギャラリーとこなめ
(常滑市陶磁藝芸館内)

▼青天窯ガルーブ展・十一日(火) 午前九時～午後五時
▼ふん使いの器展・正博・十三日(木)～十五日(土) 午前九時～午後五時
◎方月館
(天勝陶房鈴木勝陶展・七日(金)～十九日(木))
▼馬籠静陶展・二十一日(金)～十一月三日(木) 祝日

◎武豊町・立図書館
▼しかけ絵本展・二日(土)～二十三日(日) 牧田先生の楽しいおしやり文学講座 八十五・二日(土)～九日(各) 休
午後一時半～三時 講師 牧田利秋さん 定員 三十名程度 参加費 無料
▼武豊町立図書館三十周年 記念作家講演会「探検の魅力」・十五日(土) 午後二時～三時 講師 高橋大輔さん(探検家・作家) 定員五十名(対象さん大歓迎)

▼ハロウィンおはなし会・二十三日(日) 午後一時
◎武豊町中央公民館
▼パソコン広場・六・十三・二十・二十七日(各) 午後一時半～同四時半 問合せ NPO知多ネット 鈴木 ☎090-1842221 4251

パソコンわいわい相談室・八・二十二

／回 参加費 千八百円／回 材料費 込

◎武豊町民会館ゆめなごうザ
▼第七回武豊町文化協会 芸能祭・二日(日) 午前十時
▼カホン製作・演奏体験教室・製作六日(木) 演奏 二十日～十二月八日(各) 午後七時～同八時半 発表会 十二月九日(金) 対象 中学生以上 参加費七千円(材料費別途 二～三千円)

▼JAXAオズカカレッジ「惑星探査に出かけよう」・九日(日) キッズコース 午前十時～正午 小学低学年と保護者 低温室験「ハレシートコース(テキスト)」②ファンタメタルコース 午後二時～同四時半 小学高学年・中学生 (低温室験をエグゼクティブとして) 参加費 ①②各百円 ※キッズは定員に達しました
▼ゆめつて企画 しげやん室生滋 ①一座「ファミリーコンサート」絵本と遊ぼう・十日(月) 祝 午後二時開演
▼清原信也ピアノ×石田泰尚ヴァイオリン・デュオ・コンサート・十六日(日) 午後三時開演
▼福寿大学⑤「8020表彰式」・「お口まわちる健康おトク話」・二十一日(土) 午前十時～正午 対象 武豊町内在住の六十歳以上の方 参加費 無料
▼レゴ・ロボット製作教室☆中級ライトセンサーを付けたロボットの作成・二十二日(土)・十月三日(木) 祝 各午前七時～午後四時半 定員各七名(各十人)ロボット製作教室 初級修了者 参加費無料
▼武豊町文化祭・二十九日(土)・三十日(日)

◎武豊町総合体育館
▼たけとよウエカール 武豊の魅力を再発見!知る・見る・味わう・学ぶ・

武豊町民会館ゆめたろうプラザ

◎武豊町民会館ゆめなろうろざ

◎第78回武豊町文化協会 芸能祭

二日(月) 午前10時

六カ所 製作 演奏体験教室・製
六日(木) 午後一時～同八時半 発
日各(水) 午後一時～同八時半 発
会 十二月九日(金) 対象中学生生
上参加費七千円(材料費別途二千
三)
JAXAコスミツカレジ「惑星
査に出かけよう」一日(日) 小学
コス 午後一時～正午 小学低
と保護者 低年時～ジュニ
ンデスト ②アングラズタルコ
午後二時～同四時半 小学高学
中(学生) 低学年～エグッドロッ
トコンスト 参加費 ①各百五十
※キッズは定員に達しました
ゆめ」企画 しげちゃん生室生
ふん一座フアリーコーナート「絵
と遊ぶよ」十日月・祝 午後二時
開演

◎清家信也ピアノ×石田泰尚ウ
イオリンデオ×フサト十六
イ) 午後時間演
福寿太学⑧806表彰式「
口まわゆる健康ろうろ対話 武
日) 午前十一時正午 対象 二
内に在の六十歳以上の方 参加
無料

◎レゴ ロボット製作教室☆中級
ライトセーサーを付けたロボットの
成二十一日(土)十月三日未・祝
午前十時～午後四時半 定員五
七名レゴ・ロボット製作教室 初
修了者 参加費無料

◎武豊町文化祭二十九日(日)・三
◎武豊町総合体育館

たけとウオーカー 武豊の魅力
再発見知る・見る・味わう・学ぶ

～ハワイアン・ムーヴメント① フラ～

半田空の科学館・半田市体育館 館長 池田 昇

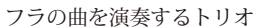
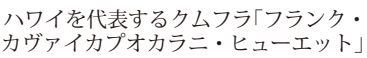
古代より、ハワイには文字が存在しませんでした。そのため、ハワイの伝統や歴史を“伝えるための手段”として生まれたのがフラです。歌詞の意味を、手、足、表情などで表現するのです。つまり、フラは歌が無ければ絶対に踊れないのです。

フラは大きく分けて2通りあります。「カヒコ」と呼ばれる古典フラと、「アウアナ」と呼ばれる現代フラです。フラに関する言葉をいくつかご紹介すれば、フラのお教室は「ハラウ」、フラの先生は「クムフラ」と言います。女性は「ワヒネ」、男性は「カネ」、子供は「ケイキ」。このあたりを覚えておくとフラを観るのに役立ちます。

トップクラスのフラを観たいと言う方には「メリー・モナーク・フラ・フェスティバル」をお薦めします。毎年春に行われるハワイ州最大のフラ競技会で、カテゴリーはいくつかありますが、カヒコの男女別団体戦、アウアナの男女別団体戦に加え、女性ソロ部門の「ミス・アロハ・フラ」は必見です。参加資格は年齢が18歳から25歳までの未婚の女性。見事、ミス・アロハ・フラに選ばれた女性は、ハワイのフラ史に永遠とそれを刻むことになります。会場はハワイ島、ヒロの街にあるエディス・カナカオレ・テニス・スタジアムですが、プラチナ・チケットと呼ばれる入場券の入手は本当に困難です。私のお薦めは、大会の時期にハワイに行って、ワイキキのホテルの部屋でソファに寛ぎ、ビール片手にテレビで生中継しているメリー・モナークを観ることです。

さておしまいに、非常に残念なことです。未だに日本では「フラ」を「フラダンス」と言う方がいらっしやいます。これは大きな間違いです。「フラ」はハワイ語で「踊る」と言うことを意味しますから、「フラダンス」では「踊る踊る」となってしまう。これからは「フラ」と言って下さい。余談ですが、同じ理由から「チゲ鍋」や「クーポン券」も誤りです。チゲは「鍋」。クーポンは「券」です。お間違えの無いように。

ハワイを代表するクムフラ「フランク・カヴァイカブオカラニ・ヒューエット」



中村	大高	谷川	磯村美耶子	平野	杉山	岩田つます	竹内三子彦	古川三恵子	古川	中尾	清水下	柴山	井みさ	中山	杉山	浦崎ひとみ	藤井	桑山	福田	山中	山上	服部	竹内	荒川	村井	斉藤	加藤	関	岡	谷川	塚本	杉江	吉田ひろし
洋子	一男	利子	美耶子	紀江	和美	つます	三子彦	三恵子	義高	節也	下吉	庄山	みさ	洋子	タエ	ひとみ	文月	撫子	京子	悦子	博子	義熙	艶子	達雄	範子	洁美	久子	光里	志江	民子	千鶴		

着物を着し親子教室・十一月十一日(各) 午前十一時・十一月十八日(各) 午前十一時・十一月十八日(各) 午前十一時・正午(四回講座) 講師 大野由美子さん 定員十五名 参加費 千円(四回分)
 ◎親子体験・学習会 批判しないで、其愚鈍の話を聞く練習をする。日常生活を振り返り、自由がいたこと、困っている事など、気が話し合う。十一月(午) 午前九時四十五分・正午 講師 親愛学習協会の認定インストラクター 参加費 千円 問合先 親愛サークル 稲葉 千花 17138 ※当日参加自由
 ◎家庭教育セミナー「がんばるとは?」頑張る心を育てましょう。子育てに関する学習会と質疑応答。十一月(午) 午前十一時・正午 参加費 無料 問合先 知多家庭教育研究会 山下 千花 1902
 ◎武蔵自然観察会 木の美や枝・自然物で工作しよう。十一月(日) 午前九時半 集合同所 武蔵自然公園駐車場 参加費 五十円(保険料) 問合先 知多自然観察会 原 巧 1721
 ◎申込み不要 小雨決行 小学生以下は保護者同伴
 ◎筆ペン実用書道講座 十八・二十五(日) 八日(各) 午後七時・同八時半(四回コース) 講師 江川美穂子さん 定員 十名 参加費 千三百円
 ◎こけ玉作り教室・二十九日・十月十六日(各) 午前十時・同十一時半 講師 山下和俊さん 定員二十名

わが家のニューフェイス



坂口呂依(1才) 凜飛(6才) 柊士郎(4才) 武豊町梨子ノ木



愛と *My Family*



亀岡太琥(2才) たいが 翔太朗(5才) しょうたろう 常滑市飛香台



中日新聞を1ヶ月だけ読んで

知多半島検定に参加しよう!

初級編 中級編 上級編 こども検定

試験日時 平成28年11月5日土
(受付 9:30 試験開始 10:00)

試験会場 アイプラザ半田 小ホール

対象地域 阿久比町・半田市・常滑市・武豊町・美浜町・南知多町

参加資格 上記対象地域に在勤・在住の方
(年齢制限はございません)

定員 50名程度 最大100名

検定料 500円 ※こども検定は無料です

合格して
認定書を
貰おう!

9/23から10/31の期間に
中日新聞をご購読いただくと…
中日新聞知多半島検定に
参加していただくことが出来ます!
※尚、9/23～9/30の期間はおためし読み期間となります。

0120-297-100 主催:中日新聞知多南支部青年会

中日ドラゴンズファンクラブ 2017年会員募集!

募集期間 **9月1日(木)～**

先着
5,000名限定

ゴールド会員

中学卒業以上 年会費 **1万円**

■グッズ特典 下記より**2点**選択
 ★ユニホーム ★キャップ
 ★レーザーライク・トートバッグ＆ポーチ
 ★ボクシンググローブ★レジャーラグ

■チケット特典 (ペアか)
 ナゴヤドーム・一塁側内野A相当 (2試合)
 ナゴヤ球場・ファーム公式戦 (2試合)
 ナゴヤドーム・オープン戦 (平日1試合)

レギュラー会員

中学卒業以上 年会費 **3,900円**

■グッズ特典 下記より**1点**選択
 ★ユニホーム ★キャップ
 ★レーザーライク・トートバッグ＆ポーチ
 ★ボクシンググローブ★レジャーラグ

■チケット特典
 ナゴヤドーム・パノラマ (ペアか2試合)
 ナゴヤ球場・ファーム公式戦 (2試合)
 ナゴヤドーム・オープン戦 (平日1試合)

ジュニア会員

中学生以下 年会費 **3,500円**

■グッズ特典 下記より**1点**選択
 ★ユニホーム ★キャップ
 ★レーザーライク・トートバッグ＆ポーチ
 ★ボクシンググローブ★レジャーラグ

■チケット特典
 ナゴヤドーム・パノラマ4試合分
 ナゴヤ球場・ファーム公式戦全試合無料
 ナゴヤドーム・オープン戦 (平日1試合)

お申し込み先 **あかい新聞店 武豊店 ☎0569-72-0356 常滑店 ☎0569-35-2861**



SSS

Stop Slow Smart

交通安全スリーS運動

**交通死亡事故
連続発生**

①9月7日常滑市市場町
②9月19日常滑市栄町7

2件とも
高齢(70歳代)運転者が
単独衝突事故で
死亡!

Stop “ストップ”

- 歩道、一時停止場所必ず止まる。
- 横断歩道や交差点では歩行者優先。
- 数秒運転の制動(ストップ)。





Slow “スロー”

- 距離の長い交差点では慢行する。
- 子どもや高齢者を見かけたら速度を落とす(スロー)。





Smart “スマート”

- シートベルトの全席着用の徹底。
- 全ての人に対して思いやりを持った、“スマート”運転をする。

安全確認



ライト・オン運動 **夕暮れ時早めの点灯**

点灯時刻の目安 10月=16:30 11月=16:00
日没時間のおおむね1時間前
※雨天・曇天の視界不良時は、昼間でも点灯を



侵入盗に注意!!

～知多半島でガラスを割って
侵入するドロボウが多発～

こんな対策をしましょう!!



補助錠



戸・シャッター



在宅を装う

留守でも
室内灯をつける

愛知県常滑警察署